

## 参加費

- 大阪障害者センター正会員団体・施設の職員等 おひとり 10,000円
  - 上記以外 おひとり 15,000円
- \*参加費用は、2日間通し参加費用のみを設定しております。  
\* Zoom アクセス先から複数で参加視聴される方も、それぞれおひとりづつの料金を頂戴いたします。

## お申込み方法

- メールフォームからの申し込み  
・会員団体施設・団体の職員等（一度に10人まで申し込みができます） → 
- ・上記以外（会員外）から申し込まれる方 → 
- メールでの申し込み 申込専用アドレス kanri-s@npo-osc.com  
・連絡事項 / ①申込者氏名、②所属施設等、③資料送付先住所、④電話番号、⑤メールアドレス  
⑥1日目の参加方法（現地参加・リモート参加）、⑦2日目の参加方法（同様）
- ファックスでの申し込み 送信先ファックス番号 06-6697-9059  
・連絡事項 / ①申込者氏名、②所属施設等、③資料送付先住所、④電話番号、⑤メールアドレス  
⑥1日目の参加方法（現地参加・リモート参加）、⑦2日目の参加方法（同様）

## 会場 堺市立勤労者福祉センター（サンスクエア堺） 2階第1会議室



### アクセス

#### 電車をご利用の場合

JR 阪和線「堺市」駅 徒歩3分

#### 乗用車をご利用の場合

周辺のコインパーキングをご利用ください

所在地・連絡先  
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町2-1  
TEL 072-222-3561 FAX 072-222-8522

## お問合せ先

特定非営利活動法人 大阪障害者センター（企画担当：塩見）  
Tel / 06-6697-9005 Fax / 06-6697-9059 本企画専用連絡用 E-mail kanri-s@npo-osc.com  
大阪障害者センターホームページ <http://www.npo-osc.com/>

# 2024年度 大阪障害者センター 管理者・主任セミナー

利用者一人ひとりの願いによりそい、人間らしいゆたかな未来をいっしょに創造していく… 福祉のしごとは、そんな働きがい・生きがいに満ちあふれた現場です。

でも今、そんな福祉のあたり前の姿がかき消されて、どこかに行ってしまったように映るのはなぜでしょうか。

福祉のしごと本来が持つ、たのしさ、おもしろさを取り戻したい。そのために私たちができることは何か…

2024 管理者・主任セミナーでは、あらためて、日本の土台を支えてきた、社会保障や平和主義、そして人間発達の基本に立ちかえりながら、その問いへの答えを、みんなで考えあっています。



主催 特定非営利活動法人 大阪障害者センター info@npo-osc.com

後援 / 社会福祉経営全国会議大阪支部  
きょうされん大阪支部  
障害者（児）を守る全大阪連絡協議会

〒558-0011 大阪市住吉区菟田5丁目1-22 Tel 06-6697-9005 Fax 06-6697-9059

# 管理者・主任セミナーの内容

## 講座第1日目 9月28日(土)

10:00～10:10	開会あいさつ 講座ガイダンスなど
10:10～12:00	第1講義・質疑
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～14:45	第2講義・質疑
14:45～15:00	休憩
15:00～16:45	第3講義・質疑
16:50	1日目終了 会場撤収

### 第1講義 2024年度報酬改定の狙いと経営の課題

講師 平野 方紹 先生 (立教大学)

2024年度報酬改定が4月から実施され、法人・事業所はその対応に忙殺されました。生活介護等での支援時間ごとに細かく区分された算定方式の導入や、事業者には人件費増を求めながら本格的な改善には程遠い本体報酬、細分化されてより複雑になった加算報酬など、報酬改定の内容自体に備わる問題点とともに、その背景に潜む国のねらい、障害福祉の今後を見据えた運動の課題などについてお話しさせていただきます。

### 第2講義 社会保障改革への対抗軸～新しい福祉国家構想の提起

講師 岡崎 祐司 先生 (佛教大学)

政府はこれまで毎年の社会保障費用を、医療・介護保険制度の見直しなどを通して削減してきました。子ども子育て支援の財源としてスタートさせる「支援金制度」は、国家の財政責任を後退させ、世代間の分断をテコにして権利としての社会保障を歪めるものです。継続される新自由主義改革を止め、ほんとうの意味での生活保障政策の構築をめざすために、社会保障基本法・新しい福祉国家構想を提起します。

### 第3講義 日本国憲法の平和主義の意義

講師 奥野 恒久 先生 (龍谷大学)

日本国憲法は、前文で全世界の国民の平和のうちに生存する権利を確認しています。そして、9条2項では、戦力の不保持を定めています。それゆえ、「どんなことがあっても戦争はしない」というものです。ところが、2014年には集団的自衛権の行使を可能にする解釈へと政府は変更し、2022年12月のいわゆる「安保三文書」によって敵基地攻撃能力の保有や防衛費の倍増、さらには武器輸出まで進めるようになりました。このような動向を歴史的に確認したうえで、これがアジアの平和にとって、また日本で生活する私たちにとって、いいことなのかどうか考えたいと思います。

## 講座第2日目 9月29日(日)

10:00～10:05	講座ガイダンスなど
10:05～11:50	第4講義・質疑
11:50～13:00	昼食休憩
13:00～16:00	シンポジウム (途中休憩をはさむ予定)
15:55～16:00	閉会あいさつ 感想文提出等受講者へのお願い
16:00	講座終了 会場撤収

### 第4講義 発達保障が語る福祉実践のおもしろさ

講師 近藤 直子 先生 (日本福祉大学)

福祉の現場は生きものです。日々変化にあふれています。通り一遍のマニュアルでは太刀打ちできるはずがありません。でも国が進めようとしているのは、「効率性」「生産性」を優先した「形だけ」の支援です。そんな時代に警鐘を鳴らし、発達保障の理論から福祉実践のおもしろさを掘り下げていただきます。さまざまな発見と働きがいに満ちた、楽しい実践がみなさんの職場に広がるよう、ともに学んでいきましょう。

### シンポジウム/仲間たちとともに育ちあえる職場づくりの課題

今や「福祉現場に人が来ない」という事態は全国共通の課題となっています。また、せっかく福祉職場を選んだ人たち、特に若い人たちの定着の課題も、多くの事業所が頭を悩ませています。職員たちが福祉の仕事を通して豊かに成長していくための課題は何か、「この仕事は自分を輝かすことができる仕事なんだ」との思いをあたため育ててもらうために必要なことは何か、若者支援に携わる研究者の方々にもご参加いただき、縦横に語り合うことをめざしたシンポジウムです。

### シンポジスト・コーディネーター

岡部 茜 先生 (大谷大学)

深谷 弘和 先生 (天理大学)

堤 昭子 さん (社会福祉経営全国会議)

\*コーディネーター&報告 塩見 洋介 (大阪障害者センター)

### <シンポジウムの流れ>

◇第1回目報告 ・若者たちの不安の背景にあるもの (岡部先生)

・円滑な職場内コミュニケーションの構築めざして (深谷先生)

・職場定着に向けた社会福祉経営全国会議の取り組み (堤さん)

・運動でつくりあげた事業をどのように継承していくか (塩見)

◇各現場からの状況報告とシンポジストによる討論

◇各シンポジストからのまとめの発言

## \*講座の開催形態などに関して

本講座は、会場(サンスクエア堺)とZoomによるハイブリッド形式で開催いたします。下記事項をご確認の上お申込みください。

①会場収容人数の関係上、1日目・2日目とも、**会場参加定員を100人**とさせていただきます(先着順)。会場参加希望の場合は、**1日目・2日目のそれぞれについて申込用紙の会場参加欄にチェック**を入れてください。リモート参加者の定員はZoomの規格に制限があるため、280人とさせていただきます。

②リモートアクセス情報は研修会資料と合わせて、**9月25日(水)までに到着するようメール・郵送の2つの方法**で申込者に送付いたします。アクセス情報は1日目と2日目で異なりますので、お間違いのないようにしてください。

③会場参加者に配布する資料には、質問用紙が含まれていません。各講義の講師ならびにシンポジウム報告者への質問、シンポジウムにおける発言希望などについてご記入いただき当該講義・シンポジウムの終了までに提出してください。同様にZoomから参加される方は、チャット機能を使って質問・意見を述べてください。時間の許す範囲で取り上げさせていただきます。

④上記の連絡が届かない場合は、大阪障害者センター事務局までご連絡ください。

## \*申込方法

講座への申込方法は下記の通りとさせていただきます。

①申し込みは下記のいずれかの方法で行ってください。

- ・ファックスでの送付。
- ・2024年度管理者セミナー専用アドレスへのメールによる申し込み。
- ・Googleフォームによる申し込み。申し込みフォームは、大阪障害者センター会員用フォームと、それ以外の方のフォームとに分かれています。お間違いのないようご注意ください。
- ・なお、**お電話でも申し込みを受け付けますが、メールアドレスの記載が必須となるため、なるべく文字媒体でお申込みください。**

②お申込みいただいた方に、受付番号を振った受付票、必要料金の請求書と払い込み先を送付いたします。申し込み先着は受付番号発行時点で判断いたします。

③受講料のお支払いは**9月18日まで**にお願いします。

④**9月18日以降のキャンセルには応じかねます。**ご了承ください。